



中学生を指導する原田禎夫(2012年8月)

OMURA ミュージックキャンプ

8月7日(水)～9日(金)

大村市民会館・シーハットおおむら

〈講師〉松原勝也(ヴァイオリン)

原田禎夫(チェロ)

OMURA室内合奏団メンバー

8月10日(土)

シーハットおおむら・さくらホール

〈出演〉ジュニア・オーケストラ、

松原勝也

OMURA室内合奏団メンバー

見えざる神の手に導かれて

～ 一世を風靡した「東京クアルテット」のオリジナルメンバーだった原田禎夫さんが再び大村に ～

昨年、上海クアルテットとシューベルトの弦楽五重奏曲の熱演をお聴きになられた方は、原田さんの豊穡なチェロの響きを覚えていらっしゃるのかと思います。実はあの折、プレコンサートで演奏したジュニアのグループを短時間ながらレッスンしていただいていたのですが、その後、いろいろお話ししていたのですが、ジュニアの育成に大変興味を持っていられたことがわかりました。

今まで8月に行っていた「サマー・ミュージック・フェスタ」を、今年は「OMURAミュージック・キャンプ」と称して、8月7日より10日まで行いますが、なんとそこへ原田さんが来てくださって、レッスンをしてくださいます。

勿論、松原勝也さんもいらっしゃるの、大変贅沢なセッションになるわけです。『シーハット通信4・5月号』をお読みになった方は、原田さんと私の出会いが1960年代に遡ることをご存じかと思いますが、人の出会い、めぐりあわせは、まさに「見えざる神の手に導かれて」ではないでしょうか。

1969年、私がニューヨークでの生活を始めて間もなくの

頃、弦楽四重奏団「東京クアルテット」がセンセショナルなニューヨーク・デビューを果たしました。その後1973年凱旋帰国公演。そして40年以上の間、世界の音楽シーンをリードしてきたのですが、今年6月解散するようです。

実は、もう一人、オリジナルメンバーだった方が、OMURA室内合奏団を指揮してくださっています。覚えていらっしゃいますか？原田幸一郎さんです。第7回定期演奏会で、フォーレのレクイエムを振っていただきました。その時のソリスト、コロネりかさんは、今や駐日ベネズエラ大使夫人。先日ブリックホールでの大島ミチルコンサートで、あいかわらずの美声を聴かせてくれました。

いろいろなアーティストとの出会いが、私の人生を豊かにしてくれています。その幸せを皆様方と分かち合えることができますことを心より願っております。

芸術監督 村嶋 寿深子

- 序曲「フィンガルの洞窟」 □ ヴァイオリン、ピアノと弦楽のための協奏曲ニ短調 MWV04
 □ 交響曲第3番イ短調「スコットランド」～オール・メンデルスゾーン～



ヴァイオリン・松原 勝也 ピアノ・迫 昭嘉

(写真：小笹康洋)



指揮・迫 昭嘉

(写真：小笹康洋)

緊張感漂うリハーサル 田辺清士(チェロ)

迫さん指揮で思い出すのは、6～7年前、私がOMURA室内合奏団の演奏会に乗せていただくようになってまだ間もないころのリハーサルです。曲の冒頭(おそらく『モーツァルト交響曲38番プラハ』)、トゥッティでf pという部分の処理について時間をかけて細かく指示されていたのが印象的でした。私はその時、そんな音自分が出せるかどうかと不安になったことと、指揮者から物凄くピリピリした空気が発せられていると自分で勝手に思い込んだことによって、ヘトヘト疲れてしまいました。リハーサルというものはこんなにも緊張感があるのだと、身をもって体験したのを覚えています。

松原さんがいらっしゃるコンサートも毎回緊張感が高いのですが、さらに指揮者に迫さんと、今回は一段とハードな雰囲気のリハーサル数時間前から漂っていました。

確かに緊張感のあるリハーサルでしたが、協奏曲ではお二人がまるで会話のやりとりを楽しんでいるかのようで、聴いているだけで疲れなど吹き飛んでいくようでした。私は共演させていただけたことにとっても幸せを感じました。2日目、3日目のリハーサルは協奏曲で締めくくられていたので、『フィンガルの洞窟』『スコットランド』で疲労した体をお二人の演奏に癒される、そんなはずばらしいリハーサルでした。改めて、お二人の妻さを改めて実感した定期演奏会でもありました。



私達の挑戦はまだ続きます 濱砂由美子(フルート)

「10周年5月の定期演奏会はメンデルスゾーン交響曲第三番『スコットランド』だよ・・・」と聞いた瞬間、管楽器チームに緊張感が走りました。

「こりゃ大変だ!」。私たちがこの大曲に挑むのに勇気を与えたのはまた10年という歳月でした。こんなにも信頼しあえる仲間とチームを組み、約40分間の演奏時間の中で、めまぐるしく巡るスコットランドの情景を楽しむことができ、幸せでした。

10周年にこの曲を選んだのは、久しぶりにタクトを振っていただいた迫先生。私の目には十分に楽しそうに見えました。勘違いでしょうか?それから、これぞメンデルスゾーン、究極の映像美にしばれる序曲『フィンガルの洞窟』。壮大過ぎて、まだまだ表現しきれない部分も多くあり、これから私たちのレパートリーとしてもっと面白い演奏ができそうです。迫先生と松原先生のスリリングで美しい音符たちの掛け合いに、つい後ろで吹くのを忘れてしまいそうになったコンチェルト。

ともあれ、いい汗(冷や汗も)かいてたくさんのお客様とともに充実した時間を過ごすことができたことに感謝いたします。ありがとうございました。10周年はまだ続きます。もちろん私達の挑戦も。



OMURA室内合奏団演奏会情報

楽器略号 Vn: ヴァイオリン, Va: ヴィオラ, Vc: チェロ, Cb: コントラバス, Fl: フルート, Ob: オーボエ, Cl: クラリネット, Fg: ファゴット,
Trp: トランペット, Perc: 打楽器, Pf: ピアノ, G: ギター, OCE: OMURA室内合奏団

演奏会・イベント / 出演者	日時	会場	チケット	主催
ホテル日航ハウステンボス ロビーコンサート 出演: 中西弾・藤木修爾 (Vn), 長嶋拓生 (Va), 田辺清士 (Vc), 亀子政孝 (Cb)	6月15日(土) 18:30~19:10			
ホテル日航ハウステンボス ロビーコンサート 出演: 濱砂由美子 (Fl), 樋口芳美 (Cl), 種口敬明 (Fg), 亀子政孝 (Cb)	7月20日(土) 15:00~15:40	ホテル日航 ハウステンボス ロビー	無料	ホテル日航 ハウステンボス
ホテル日航ハウステンボス ロビーコンサート 8/17 (土), 9/21 (土), 10/19 (土), 11/16 (土), 12/22 (日) ※原則毎月第3土曜の夕方	詳細未定			
スクールコンサート in 雲仙市 出演: 中西弾・菅家恭子・前田純美加・太田さあり (Vn), 池田文子・ 齊藤享 (Va), 田辺清士・下田直子 (Vc), 亀子政孝 (Cb), 濱砂由美子 (Fl), 樋口芳美 (Cl), 種口敬明 (Fg)	6月17日(月)	国見中	学校関係者 及び 地域のみなさま	(財)長崎県 教職員互助組合
	6月18日(火)	愛野中		
	6月20日(木)	北申中		
	6月21日(金)	千々石中		
		いずれも14:00~15:30		
ホテルニュー長崎開業25周年記念 特別企画OMURA室内合奏団 サマーコンサート&ディナー 出演: 藤木修爾・中西弾・菅家恭子・太田さあり・齊藤享・ 前田純美加・中原大幾・クルピタ恵美子 (Vn), 長嶋拓生・池田文子・川口千穂 (Va), 田辺清士・下田直子 (Vc), 亀子政孝 (Cb), 濱砂由美子 (Fl), 樋口芳美 (Cl), 池田祐希 (Fg)	7月29日(月) 18:30開演	ホテルニュー長崎 3F鳳凰閣	15,000円 (全席指定)	ホテルニュー長崎
OMURA ミュージック・キャンプ 講師: 松原勝也 (Vn), 原田禎夫 (Vc), OCEメンバー	8月7日(水)~ 8月9日(金)	大村市民会館 シーハットおおむら	詳細未定	NPO法人 OMURA 室内合奏団
OMURA ミュージック・キャンプ コンサート 出演: 松原勝也 (指揮), ジュニアオーケストラ, ジュニア木管アンサンブル, OCEメンバー	8月10日(土) 15:00開演	シーハットおおむら ・さくらホール		
福江文化会館コンサート 出演: 中西弾・前田純美加・太田さあり・齊藤享・中原大幾 (Vn), 長嶋拓生・池田文子 (Va), 田辺清士・下田直子 (Vc), 亀子政孝 (Cb), 濱砂由美子 (Fl), 樋口芳美 (Cl), 種口敬明 (Fg)	9月7日(土) 18:30開演	福江文化会館	一般 1,500円 高校生以下 500円 (当日300円増)	福江文化会館
OMURA ポップス コンサート 指揮・編曲: 日高哲英 出演: 中西弾・前田純美加・太田さあり・齊藤享, 中原大幾・ 松本さくら (Vn), 長嶋拓生・池田文子 (Va), 田辺清士・ 下田直子 (Vc), 亀子政孝 (Cb), 永留結花 (Fl), 花田朋子 (Ob), 樋口芳美 (Cl), 種口敬明 (Fg), 古賀敦子 (Trp), 山口隆文 (Hr), 富田篤, 山口大輔 (Perc), 鹿取泰子 (Pf)	10月12日(土) 15:00~	シーハットおおむら ・さくらホール (全席自由)	一般 2,000円 高校生以下 1,000円 (当日500円増)	(財)大村市 振興公社

演奏会・イベント / 出演者	日 時	会 場	チケッ	主 催
スクールコンサート in 島原市 出演：齊藤享・中原大幾・前田純美加・松本さくら (Vn), 池田 文子・川口千穂 (Va), 田辺清士・下田直子 (Vc), 亀子政孝 (Cb), 永留結花 (Fl), 坂口直子 (Cl), 池田 祐希 (Fg)	11月11日(月)	島原第二中	学校関係者 及び 地域のみなさま	(財)長崎県 教職員互助組合
	11月12日(火)	島原第一中		
	11月13日(水)	島原第一中		
	11月19日(火)	三会中		
	11月20日(水)	有明中		
		13日のみ10:00~11:30 ほかは14:00~15:30		
ながさき音楽祭2013平戸コンサート 出演：中西弾・菅家恭子・川口千穂・太田さあり・齊藤享・前田純美加・中原大幾・松本さくら (Vn), 長嶋拓生・池田文子・森下香蘭 (Va), 田辺清士・下田直子 (Vc), 亀子政孝 (Cb), 濱砂由美子 (Fl), 樋口芳美 (Cl), 種口敬明 (Fg)	11月16日(土) 開演時間未定	平戸市 文化センター	詳細未定	平戸市
OMURA室内合奏団 第2回クリスマスパーティー 出演：菅家恭子・川口千穂・前田純美加・太田さあり, 齊藤享・松本さくら・中原大幾 (Vn), 池田文子・鈴木優子 (Va), 田辺清士・下田直子 (Vc), 亀子政孝 (Cb), 濱砂由美子 (Fl), 樋口芳美 (Cl), 池田祐希 (Fg)	12月9日(土) 18:00~	ホテルニュー長崎 3F鳳凰閣	10,000円 (予定)	OMURA 室内合奏団を 支援する会
第5回長崎演奏会・第17回定期演奏会 出演：松原勝也(指揮・Vn), 益田正洋 (G), OCEメンバー 曲目：ポックリーニ/交響曲第15番ニ長調 Op.35 no.1, G.509 ロドリゴ/アランフェス協奏曲 ベートーヴェン/交響曲第4番 変ロ長調 Op.60	12月20日(金) 18:30開演 (18:00開場)	第5回長崎 (全席自由) 長崎市民会館 文化ホール 第17回定期 (全席指定) シーハットおおむら ・さくらホール	一 般 3,500円 高校生以下 1,000円 (当日各500円増) 会員先行発売 9月10日(火)	(財)大村市 振興公社 / NPO法人 OMURA 室内合奏団
まちなかコンサートin武雄	12月15日(日) 2014年 1月19日(日) 2月16日(日)	詳細未定	無料	アウトリーチと 演奏会開催 実行委員会
小学校アウトリーチ&公民館 アウトリーチ in 武雄	2014年 2月18日(火) ~ 2月21日(金)	詳細未定		
OMURA室内合奏団 武雄演奏会 (共演：合唱団やまびこ) ※弦楽合奏での出演	2月23日(日) 15:00開演	武雄市文化会館 小ホール	一 般 1,000円 高校生以下 500円	
パトロネージュ倶楽部・シーハットクラブ 会員優待コンサート 出演：ホルショフスキー・トリオ 相沢吏江子 (Pf), ジェシー・ミルズ (Vn), ラーマン・ラマクリシュナン (Vc)	2月22日(土) 14:00開演	シーハットおおむら ・さくらホール	全席指定 2,000円	(財)大村市 振興公社 / NPO法人 OMURA 室内合奏団

OMURAが熱い、講師もスゴイ!

指導講師

- 松原勝也 (ヴァイオリン・東京藝術大学講師)
- 原田禎夫 (チェロ・上野学園大学音楽学部教授)
- OMURA室内合奏団メンバー



2012年8月・さくらホールでのジュニアオーケストラ



2012年・さくらホールでのロビーコンサート

専任講師2人のレッスンは見逃せない

「は、'09年から行ってきた『ミュージック・フェスタ』をリ
「ミュージック・キャンプ」というジュニア向けのセミ
します。キャンプといっても子どもたちと一緒に合宿をす
ありません。(笑)

ヴァイオリンの松原勝也さんと、日本を代表するチェロ
禎夫さんをゲスト講師にお迎えしての豪華なセミナーは
ん。レッスンなどは、公開になりますので、この期間は、
にお立ち寄り、昨年からはまったジュニアメンバーに
とおなじみの弦楽合奏の

お楽しみ下さい。

コンサートでは、ハットくん
を着た子どもたちによる熱い
ージは盛り上がるでしょう。
団員も参加しますので、みな
きにきてください。



川口千穂 (ヴァイオリン)

楽しいフルートの室内楽マスタークラス

昨年からはまったフルートとクラリネットのアンサンブル。吹奏楽
で演奏している中高校生の皆さんですが、同じ楽器だけのアンサ
ンブルは、なかなかやる機会には少ないものです。初日は、いつもコン
クールのライバルでよそ行きの緊張の顔でしたが、3日間ですっか
りほころび、奏でる音もキラキラ、いつのまにか音楽の仲間が
出来、本当の意味での音楽の愉しみを体感できたのではないで
しょうか。

今年の注目は「フルートの室内楽マスタークラス」です。なかなか
日頃やることない弦楽器とのアンサンブル
を勉強できる貴重な時間になるとこと
と思います。

このミュージック・キャンプを通して、
地元長崎の子供たちといっしょに楽器
の音を楽しみながら、OMURA室内合
奏団がめざしている”音楽の素晴らしさ”
を子供たちに積極的に届けていきたく
と思います。



坂口直子 (クラリネット)

県内でもその名前が浸透しつつある『OMURA室内合奏
さまで本年結成10周年を迎えました。
州圏内にプロのオーケストラは九州交響楽団とOMURA
の二団だけであり、この記念すべき結成10周年に際し、
市「おおむら」を目指すべく、更に一人でも多く地元の皆
RA室内合奏団の音色を聴いて頂きたく為に支援する会
、「新たな旅立ちへの誘い」と題した10周年記念パー
催いたしました。

0名を超えるお客様で満席となり、爽やかな新緑の季節



いいものは、綺麗と言う。



森 信一郎
(大村市福祉保健部長)
※左は学生時代

京都の今出川通りは、御所の北側に面する通りである。同志社今出川キャンパスから通りを東に歩くと、鴨川や広いキャンパスの京都大学、哲学の道、銀閣寺に会う。都会にありながら自然も満喫できるアカデミックでクラシックな通りである。70年代、そんな通りを5年もの間歩きながら、女子大から声楽の練習は時々遠くに聞こえてはいたものの、生のクラシック音楽に出会うことは一度もなかった。聴く曲といえば、四畳半に貧しく住み、惚れた別れた、ジメジメした歌詞が付いた曲ばかりだった。

大村の街のミュージックシーンが変わったのは、村嶋さんがシーハットの館長に就任されてからといてもいいだろう。アウトリーチコンサートなどで生のクラシック音楽に、自然と触れ合う機会が訪れた。

決定的な出会いは昨年夏、娘が博多で結婚式を挙げた時だった。ある方のご厚意により、披露宴の時、OMURA室内合

奏団の方の演奏が私の真横で続いていた。

「娘より演奏が綺麗だった」と言っ

てしまった。その秋には、

市民ミュージカル「光る海」の観客になっていた。さくらホールの会場全体が舞台となり、座ったままの私もキャストイングされてしまっていた。そして、今年のまだ寒い春の日、私はパトネージュの会員になってしまった。

4年前、東京の友人の紹介で、「チューリップ」の全盛期時代のベースだった吉田彰さんと知り合いになった。それから時々、詞を書き、曲を付けてもらっている。現在5曲ほどYOUTUBEにアップしているが、なんとなく物足りない。夢は室内合奏団に演奏してもらい、本格的に録音しCD化することである。働き続けられるのは、小さな夢があるからかもしれない。

～木戸番日記2～ 太地喜和子という人生

県庁最後の4年間で文化振興課だった。勢いで「ながさき音楽祭」を立ち上げた。音楽監督は元九州交響楽団首席指揮者、大山平一郎さん。アメリカ暮らしが長かったマエストロから「飲みながら打ち合わせしましょう」と軽く言われても、こちらは「門前の小僧、習わぬブラームスを聴く」の類。二人だけでの3時間ワインミーティングをなんとか乗り切れたのは、『のだめカンタービレ』のお蔭である。

音楽祭では、記念オーケストラ、OMURA室内合奏団&輝ける星達などメイン企画の他に、酒蔵コンサートを企画した。名付けて「ほろ酔い気分で蔵シク」。入場料3千円で、飲んで食べて音楽聴いて、お酒買ってと、人気のイベントだった。

バカスの時代から、酒と人類は、男と女の関係と同じように切り離せない。飲みすぎて命を短くした役者は多いが、中村勘三郎

は惜しかった。7年前、飯塚の嘉穂劇場で観た『身代わり座禅』のとぼけた演技が懐かしい。若き日の勘三郎が惚れたのが、芝居にも恋にも一途だった女優、太地喜和子である。三國連太郎は38歳の時、20歳若い彼女の一途さに恐れをなして逃げ出したほどだ。惚れやすく、多くの監督や役者から愛された彼女だったが、48歳の若さで逝ってしまった。大下英治著『太地喜和子伝説』は「結婚はしたい、でも舞台は離れられない」と、揺れ動く女優の心境を見事に描き切った名著である。

「芸に生きるか、男を取るか」、古今東西、ミューズの神に愛された女性達は悩み続ける。今年密かに復活を狙っている酒蔵コンサートの企画を考えながら、大好きだった酒豪、太地喜和子を思い浮かべた。長崎物なら、大浦お慶を演じて欲しかった女優だった。

(江口 満 ビジネス・アドバイザー)

ご支援ありがとうございます

(5月15日現在) 法人会員数 64件 (+7件)
個人会員数 227人 (+3人)

NPOは、会員皆様の会費が主な収入源です。周りの方で、興味のある方がいたら、ぜひお誘い下さい。

編集後記

菖蒲の花が咲き始めました。しっとりとした紫色・紺色・水色、一足先に合奏団のステージ上に咲きました。この夏はミュージックキャンプで暑い日々になりそうです。(尚)

今号より編集委員の仲間入り☆どうぞ宜しくお願い致します。さてさて、今年のミュージック・キャンプ! 豪華な講師陣ですね!! 子供たち幸せだなぁ。(さあり)

ホテル日航ハウステンボスでのロビーコンサート、毎月とっても素敵なポスターです。可愛くていつも大感激。ぜひ皆様も一度じっくりご覧ください。(ゆき)